

2023年度前期iCoToBa留学前準備講座(仏・独・中・西)

フランス語 担当者: Karine ZIMMER

開講時期	曜日・時限	科目・名称 Course Name and Category	語学レベル Level	授業内容(フランス語) Course Description in French	授業内容(日本語) Course Description in Japanese	評価基準 Evaluation Criteria
前期	火曜日4限	Préparation au séjour en pays francophone 留学前準備講座	A2-B1 (初中級～ 中級)	1. Introduction - Présentation du cours – évaluation du niveau des élèves 2. Faire des courses – les types de magasins – shopping en boutique, sur internet – les prix – les moyens de paiement 3. S'acheter des vêtements, des chaussures 4. Se déplacer – les transports – types de billets et de tarifs 5. Demander des renseignements - Dans une station de métro 6. Voyager - Réserver un moyen de transport, un hôtel 7. Au restaurant, au café 8. S'inscrire, prendre un abonnement 9. Formalités - A la banque 10. S'occuper de sa santé - Aller chez le médecin, à la pharmacie, chez le dentiste 11. Problèmes - Signaler un vol à la police 12. Communiquer avec ses amis, invitations, comment refuser quelque chose 13. Communiquer, exprimer son opinion	1. 授業の紹介・学生達の会話レベル確認 2. 買い物、お店の種類、インターネットでの買い物、支払い方法 3. 買い物、洋服、靴 4. 交通手段、切符の買い方 5. 地下鉄で道を聞く 6. 旅行、予約 7. レストランで、カフェで 8. さまざまなものに登録すること、会員になる 9. 色々な手続き: 銀行で 10. 健康について: 内科で、薬局で、歯科で 11. 色々な問題: 警察で盗難届けを出す 12. フランス人との会話、招待すること、断り方 13. 意見を伝える	授業中フランス語で積極的に会話すること 100%

ドイツ語 担当者: Martin NIERS

開講時期	曜日・時限	科目・名称 Course Name and Category	語学レベル Level	授業内容(ドイツ語) Course Description in Germany	授業内容(日本語) Course Description in Japanese	評価基準 Evaluation Criteria
前期	金曜日1限	Vorbereitung auf das Auslandsstudium 留学前準備講座	A2 (初中級)	Das Ziel dieses Kurses ist die Studenten sowohl in verbaler als auch in paraverbaler, nonverbaler und extraverbaler Methodik auf ihren Auslandsaufenthalt vorzubereiten. Dazu soll erstmalig Motivationsarbeit geleistet werden und die Freude auf eine fremde Kultur geweckt werden. Das Bewusstsein der eigenen Kultur und Gewohnheiten wird den Klischees und einer realitätsnaheren Perspektive oder Metamessage gegenübergestellt. Informationsfunktionen sowie Beziehungsfunktionen als auch Ausdrucks- und Appellfunktionen werden von den Studenten selbstständig erarbeitet. Ebenso fehlen nicht praktische Informationen zu SIM, Bank oder Führerschein, als auch kurze Portraits der europäischen Nachbarländer.	〈授業の目的〉 ●外国への留学前に、語学の勉強及び、その国での生活への準備をする。現地での生活に即した語学や文化の学習をする。また、外国での学習形態や方法の違いについても学ぶ。 ●カフェやレストラン、買い物など場面に応じた実践的な語学の学習を繰り返すことで、実際に使える外国語を身につける。 SIMカードの入手方法や銀行口座の開設の仕方、レンタカーの借り方、チップの渡し方などのすぐに使える情報の提供。今後、外国で仕事を探そう際の助けになるような授業を行う。 ●外国語のスマートフォンアプリなどのメディアも活用しながら、明日から使えるような実践的な授業を展開する。 〈授業の内容〉 第1回: 自己紹介及び教科書についての説明 第2回: 挨拶の仕方 第3回: 日付の説明 第4回: 人へのたずね方について学ぶ 第5回: 時間の表し方について 第6回: 食事や住まいについて 第7回: 方向や場所の言い方 第8回: 使い方をたずねる 第9回: 簡単なゲーム 第10回: ドイツでの典型的な習慣 第11回: ドイツの音楽を聴く 第12回: スマートフォンアプリを使った学習 第13回: まとめ	出席・授業の態度 (40%)、レポート (30%)、宿題 (30%)

中国語 担当者: 劉 平

開講時期	曜日・時限	科目・名称 Course Name and Category	語学レベル Level	授業内容(中国語) Course Description in Chinese	授業内容(日本語) Course Description in Japanese	評価基準 Evaluation Criteria
前期	木曜日5限	留学之前話中国 中国事情を語る	A2-B1 (初中級～ 中級)	1、轻松谈话: 你最想了解的中国 2、中国与日本历史、文化交流漫谈 3、当今的中国经历了哪些变化 4、对比中国与日本生活的细节 5、用汉语解说日本的文化人物 6、用汉语表达自己的意见和看法 7、中国影视作品欣赏 8、如何与中国大学生交朋友 9、如何到中国人家里做客 10、对比中日饮食方面的不同	1、気楽に話しましょう。 あなたは中国について何を一番知りたいですか 2、中国と日本の歴史文化交流について話しましょう 3、今の中国はどんな変化を経験していたのでしょうか 4、中国と日本の生活をいろいろ比較してみましょう 5、中国語で日本の文化、人物などを説明しましょう 6、中国語で自分の意見や考え方を伝えましょう 7、中国映画、テレビドラマ、歌などを鑑賞しましょう 8、中国の大学生と友達になるにはどうすればいいでしょうか 9、中国人の家に招かれた時、どうしたらいいですか 10、日中の飲食を比較しましょう	出席と発言の積極性

スペイン語 担当者: Alvaro OLIVA

開講時期	曜日・時限	科目・名称 Course Name and Category	語学レベル Level	授業内容(スペイン語) Course Description in Spanish	授業内容(日本語) Course Description in Japanese	評価基準 Evaluation Criteria
前期	金曜日5限	¡Listos para el DELE! DELEの準備をしよう!	A2-B1 (初中級～ 中級)	El examen DELE es una prueba de dominio del español como lengua extranjera ampliamente reconocido en todo el mundo y es un examen muy importante para los estudiantes de español. En clase, practicaremos las destrezas de lectura, conversación y comprensión oral con el objetivo de aprobar el A2 o B1 en los exámenes DELE de mayo o noviembre. El examen DELE consta de cuatro destrezas: •Comprensión lectora. •Comprensión auditiva. •Expresión escrita. •Expresión oral. Se realizarán ejercicios semanales en clase para repasar y mejorar el uso del español. Los alumnos recibirán dos destrezas como deberes para trabajar en casa cada semana. Después de realizar el DELE, nos centraremos en la mejora de la expresión oral y el vocabulario. Las clases se realizarán en español.	DELE スペイン語検定試験は、世界中で広く認定されている外国語としてのスペイン語能力に関する検定試験で、スペイン語学習者にとってとても重要な試験です。授業では、5月または11月に行われるDELEスペイン語検定試験でA2またはB1合格を目指し、読解、会話、聴解の練習をします。DELE試験には4つのスキルがあります。 -読解力 -聴解 -ライティング -ロイキング 授業では毎週、スペイン語の復習と上達のための演習を行います。自宅で取り組むための2つのスキルを宿題として出します。DELE受験後は、口頭表現と読解の上達に重点を置いていきます。授業はスペイン語で行われます。	参加 45% 宿題 15% 小テスト(会話) 30% 小テスト(筆記) 10%

## ポルトガル語検定試験対策講座

担当者：Melo Wadison

開講時期	曜日・時限	科目・名称 Course Name and Category	語学レベル Level	授業内容(ポルトガル語) Course Description in Spanish	授業内容(日本語) Course Description in Japanese	評価基準 Evaluation Criteria
前期/後期 全10回 5/17開始	水曜日4限	Vamos prestar o CAPLE! CAPLEに挑戦しよう!	A2 (初中級)	Os exames do Centro de Avaliação de Português Língua Estrangeira, da Faculdade de Letras da Universidade de Lisboa (CAPLE), avaliam e certificam as competências escritas e orais em português como língua estrangeira (PLE), e são reconhecidos por várias instituições nacionais e estrangeiras. Assim sendo, são exames importantes para aqueles que estudam o português como língua estrangeira. O Centro de Exame de Proficiência em Português de Quioto realiza os exames todos os anos, em outono (geralmente em novembro), seguindo as orientações do CAPLE. Neste curso, vamos praticar a leitura, conversação e compreensão auditiva para passar no nível A2 (Certificado Inicial de Português Língua Estrangeira) do exame do CAPLE.	CAPLEポルトガル語検定試験は、ポルトガルのリスボン大学文学部、外国語としてのポルトガル語検定センター本部(CAPLE)が実施する国際的検定試験で、世界中で広く認定され、ポルトガル語学習者にとってとても重要な検定試験です。京都ポルトガル語検定試験センターではCAPLEの指示に従って毎年秋(11月頃)に検定試験を実施しています。授業では、CAPLEポルトガル語検定試験においてA2(準初級)に合格できることを目指して、読解、会話、聴き取りの練習をしましょう。	N/A

## 地域コミュニティ通訳入門講座

担当者：吉田 理加

開講時期	曜日・時限	科目・名称 Course Name and Category	語学レベル Level	授業目的・概要	各回のテーマ
前期 全5回 5/17開始	水曜日4限	「コミュニティ通訳」ってなに？どうやってなるの？	全レベル	「コミュニティ通訳」とは、日本に暮らす日本語を十分に理解していない、おもに外国出身の人たちが、行政・司法・医療・教育などの基本的なサービスを受けることができるようにするための「通訳」です。愛知県は外国にルーツを持つ住民が東京に次いで多く、このような暮らしの中の通訳である「コミュニティ」通訳の需要が高い地域です。本講座ではコミュニティ通訳の基本的な役割を学び、受講生それぞれの言語で通訳するためにはどのような練習方法があるのかを紹介します。授業は日本語で行いますので、どなたでも参加していただけます。機会があれば、各国からの留学生にも参加してもらったり、コミュニティ通訳現場に見学に行く可能性も検討しています。	第一回 導入：暮らしの中のコミュニティ通訳・翻訳 第二回 医療通訳の事例紹介と医療通訳者になるためのトレーニング方法 第三回 司法通訳の事例紹介と司法通訳者になるためのトレーニング方法 第四回 行政(相談通訳)の事例紹介と行政(相談通訳)になるためのトレーニング方法 第五回 学校現場の通訳の事例紹介と学校現場の通訳者になるためのトレーニング方法